



2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社 ユニカフェ
コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝谷 博司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 新述 孝祐
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-4416-8800

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,875	3.0	75		75		51	50.2
2023年12月期第1四半期	2,965	21.3	11		12		103	

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 53百万円 (47.8%) 2023年12月期第1四半期 102百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	3.84	
2023年12月期第1四半期	7.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	13,182	6,108	46.3
2023年12月期	13,919	6,161	44.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 6,108百万円 2023年12月期 6,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期				8.00	8.00
2024年12月期					
2024年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,990	3.0	360	6.6	360	5.7	260	41.3	19.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	13,869,200 株	2023年12月期	13,869,200 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	494,720 株	2023年12月期	494,720 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	13,374,480 株	2023年12月期1Q	13,365,938 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因に大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における我が国経済は、人流の活発化やインバウンド需要の拡大等により、景気は緩やかな回復基調で推移した一方で、欧米各国の金融引き締めや円安進行、不安定な国際情勢等による景気減速の懸念があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

コーヒー業界におきましては、賃金上昇や行楽需要の活発化により消費は回復基調となつてはいるものの、円安傾向の長期化や原産国の天候不順に伴う減産予想等により、コーヒー生豆調達価格は依然として高値水準となっております。

このような状況下、当社グループは、顧客志向を原点とした高付加価値製品の提案及び最適な生産体制の追求に努めてまいりました。また、「Think Globally As a Roastery（コーヒー焙煎のプロとして、地球規模で考えよ）」というスローガンの基に、苗木寄贈プロジェクト「Seeding for the future～未来への種まき～」を広範に推進するなど、サステナビリティに関する施策を鋭意講じております。以上の取組の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,875百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。

また、利益面では営業利益は75百万円（前年同四半期は営業損失△11百万円）、経常利益は75百万円（前年同四半期は経常損失△12百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は51百万円（前年同四半期比50.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比736百万円減少し、13,182百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が722百万円減少いたしました。その主な要因は、商品及び製品が112百万円増加しましたが、現金及び預金が284百万円、売掛金が553百万円減少したことによります。

また、固定資産が14百万円減少いたしました。その主な要因は、有形固定資産が9百万円、無形固定資産が5百万円減少したことによります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比683百万円減少し、7,074百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が414百万円減少いたしました。その主な要因は、未払金が79百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が454百万円、未払法人税等が28百万円減少したことによります。また、固定負債が268百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金が243百万円減少したことによります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比53百万円減少し、6,108百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は46.3%となり、前連結会計年度末比2.0ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の通期連結業績予想につきましては、エネルギー価格及び原材料価格の先行きが引き続き不透明な状況であることから、2024年2月14日に公表いたしました予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,007,446	3,723,206
受取手形	3,360	4,599
売掛金	3,083,981	2,530,592
商品及び製品	320,468	433,195
仕掛品	25,838	55,109
原材料及び貯蔵品	490,707	452,181
その他	339,680	350,146
貸倒引当金	△462	△446
流動資産合計	8,271,020	7,548,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,012,312	4,013,202
減価償却累計額	△2,504,808	△2,527,445
減損損失累計額	△2,202	△2,202
建物及び構築物(純額)	1,505,301	1,483,554
機械装置及び運搬具	5,916,125	5,974,756
減価償却累計額	△3,704,486	△3,777,795
減損損失累計額	△246	△244
機械装置及び運搬具(純額)	2,211,392	2,196,716
土地	1,639,318	1,639,318
リース資産	12,741	12,741
減価償却累計額	△6,583	△6,583
減損損失累計額	△6,158	△6,158
リース資産(純額)	—	—
建設仮勘定	1,563	31,754
その他	395,733	396,405
減価償却累計額	△299,471	△303,026
減損損失累計額	△42,989	△42,989
その他(純額)	53,271	50,389
有形固定資産合計	5,410,848	5,401,733
無形固定資産		
ソフトウェア	25,013	19,821
その他	823	823
無形固定資産合計	25,836	20,645
投資その他の資産		
投資有価証券	81,042	84,582
繰延税金資産	53,022	53,522
その他	79,577	75,293
貸倒引当金	△1,435	△1,435
投資その他の資産合計	212,208	211,963
固定資産合計	5,648,893	5,634,342
資産合計	13,919,914	13,182,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,357,074	3,903,031
短期借入金	725,000	725,000
未払金	354,335	434,284
未払法人税等	71,694	43,213
賞与引当金	55,288	45,393
その他	116,731	114,269
流動負債合計	5,680,125	5,265,192
固定負債		
長期借入金	1,831,250	1,587,500
役員退職慰労引当金	11,849	12,234
退職給付に係る負債	212,062	188,271
その他	22,750	21,250
固定負債合計	2,077,912	1,809,256
負債合計	7,758,037	7,074,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,518,243	2,518,243
資本剰余金	3,578,264	3,578,264
利益剰余金	548,449	492,781
自己株式	△483,392	△483,392
株主資本合計	6,161,565	6,105,896
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	2,580
その他の包括利益累計額合計	311	2,580
純資産合計	6,161,876	6,108,477
負債純資産合計	13,919,914	13,182,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	2,965,757	2,875,411
売上原価	2,403,208	2,238,724
売上総利益	562,549	636,686
販売費及び一般管理費	574,028	561,115
営業利益又は営業損失(△)	△11,479	75,571
営業外収益		
受取利息	269	270
受取配当金	—	1,786
助成金収入	—	350
その他	5,063	1,806
営業外収益合計	5,332	4,213
営業外費用		
支払利息	5,633	4,381
その他	731	102
営業外費用合計	6,364	4,484
経常利益又は経常損失(△)	△12,511	75,300
特別利益		
投資有価証券売却益	110,400	—
特別利益合計	110,400	—
特別損失		
固定資産除却損	0	794
特別損失合計	0	794
税金等調整前四半期純利益	97,888	74,506
法人税、住民税及び事業税	2,232	24,679
法人税等調整額	△7,414	△1,501
法人税等合計	△5,182	23,178
四半期純利益	103,071	51,327
親会社株主に帰属する四半期純利益	103,071	51,327

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	103,071	51,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△359	2,269
その他の包括利益合計	△359	2,269
四半期包括利益	102,712	53,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,712	53,596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の算定については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

また、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を用いた計算をしております。